

一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ

第7期（2018年度）事業計画について

2018年度のソコカナの活動は、基本方針として掲げた

[1] 多様な主体による対話と協働の場づくりと、これに伴う各種の支援活動、

[2] 市民や企業による寄付・社会貢献活動への参加促進

を柱に引き続き事業を進めます。

加えて、2008年に団体設立して10年、法人化して7期目を迎える今年度は、今後の当団体のあり方（活動方針、組織体制）を見直すための検討を行います。

1. NPO支援

県民活動サポートセンターでの「アドバイザー相談事業」と、ソコカナの自主事業としての相談・コンサルティング・研修などを通して、市民活動団体の活動基盤強化、協働力向上に貢献します。

●アドバイザー相談事業（県委託事業）

（目標）

- ・県民活動サポートセンターで年間480件以上の相談対応を行う

●相談・研修等の積極的展開（自主事業）

（目標）

- ・ホームページ等で広報し、NPOや自治体からの相談・研修の対応機会が増える
- ・団体メンバーの相談対応力が向上する

●支援センター人材育成（「アドバイザー相談事業」の一環）

（目標）

- ・支援センター研修会の開催、出張相談会、インターン受入れ等を通じて、県内の支援センター関係者との情報交流・連携が進む

2. 企業・大学等の支援・協働支援

地域社会貢献活動に関心を寄せる企業や大学向けの相談対応・研修などを展開し、地域課題の解決に向けた企業・大学関係者の理解・関心・行動を引きだします。

また、NPOとの連携・協働や、NPO支援に関心のある企業・大学等を、現場のNPO・地域活動とつなぎます。

●企業・大学の社会貢献相談（「アドバイザー相談事業」の一環、自主事業）

（目標）

- ・ホームページ等で広報し、企業・事業者、大学関係者等からの相談・研修の対応機会が増える
- （企業・大学等からの相談・研修依頼への対応件数 目標：10件）

3. 市民参加・地域人材育成

コミュニティカレッジ運営業務などを通して、地域で活動する市民・団体の学びや活動する人々の交流を支援します。

●コミュニティカレッジ事務局運営（県委託事業）

（目標）

- ・カレッジ講座を通して、NPO や地域活動への市民参加の推進・啓発を進める
（講座参加者延べ人数 目標：830 人）

4. 調査・提案

就労層や退職後に地域活動に参加したいと考える方々を活動に受け入れる可能性のある団体に関する情報収集を行いマッチングの参考とするため、かながわコミュニティカレッジ運営業務の一環として、県内の NPO 団体 100～200 程度にアンケート調査を行います。

5. 組織基盤整備

- ・昨年度に改訂したホームページと SNS（フェイスブック・ツイッター）を活用して、事業活動に関する情報発信を積極的に行います。
- ・2020 年度からの事業計画に反映させるよう、当団体のあり方（活動方針、組織体制）を見直すための検討を始めます。

以 上